

日本共産党が県議選で伸びてこそ

県民の暮らし、憲法を守る確かな力

こんどの県議会議員選挙で、日本共産党が伸び、県会議席を獲得するならば、憲法改悪など安倍政権の暴走をストップさせ、暮らし、雇用、福祉、平和など県民の願い実現の確かな力になります。

新しい県議会で
提案・実現します

あなたのまちで
住民の声で
政治を動かす

中学卒業まで 医療費は無料に

県の医療費助成は小学入学前までが対象。県が助成対象年齢を引き上げれば、市町村がさらに拡充し、所得制限をなくすことができます。

中学校給食へ県の支援を

県が市町村に支援すれば、県内の中学校実施率を引き上げることが可能です。中学校給食を実施している自治体は、さらに充実できます。

- 保育園増設で待機時解消 ●小中学校で35人以下学級を ●私学助成の増額 ●希望する生徒が入学できるよう県立高校の定員枠の拡大

非正規雇用を正社員に きりかえた企業に支援を

企業立地補助金制度、「国際戦略総合特区」など大企業支援をやめ、その財源で非正規雇用を正社員にきりかえた企業への支援をすすめます。ブラック企業の規制にとりくみます。

住宅リフォーム助成制度 公契約条例の実現を

県として、住宅リフォーム助成制度導入を提案します。県発注の仕事に最低賃金を保障する公契約条例を導入させます。中小企業支援をつよめ、最低賃金は時給千円以上をめざします。

国保料(税)の引き下げ 介護保険の負担軽減

高い国民健康保険料(税)、介護保険料、利用料。県と市町村の支援を強めて負担軽減措置をはかります。

- 特養ホームの増設で待機者解消 ●障がい者・高齢者福祉の拡充 ●県の医療政策の拡充

県民に冷たい県政の ゆがみをただせるのは共産党

現知事は、県民の暮らし、福祉、平和をまもるのではなく、集団的自衛権行使、原発再稼働を容認し、安倍政権の暴走と一体です。企業立地補助金制度や「特区」で大企業を支援しリニア中央新幹線の新駅設置などを推進。「オール与党」県議会のなかで、県民

に冷たい逆立ち県政をただせるのは、日本共産党だけです。

全国 第2位 県の財政力をいかにし 暮らしの財源確保

全国第2位の県の財政力をいかにし、県の財政基金700億円、高速道路などの財源になっている法人二税の超過課税180億円などを活用すれば、財源確保は可能です。

核も基地もない 平和な神奈川へ

- 横須賀の米原子力空母母港撤回 ●厚木基地の米軍機爆音解消 ●オスプレイの訓練・拠点化ノー ●米兵犯罪の根絶 ●県内の米軍基地強化反対 ●県議会に「基地対策特別委員会」の復活

神奈川県の教育費

総務省2014年版「統計でみる県の姿」から(児童・生徒1人あたり)

小学校 47位
中学校 45位

特別養護老人ホーム 待機者数(2014年3月)

28,536人
全国ワースト3位

安倍暴走政治ストップ

国会で 日本共産党は

日本共産党は、消費税増税、集団的自衛権行使、原発再稼働、「残業代ゼロ法案」「政治とカネ」の問題など、安倍政権の暴走とキッパリ対決。先の衆議院選挙で8人から21人に躍進し、議案提案権を獲得した力で、政治を動かしています。

消費税10%増税キッパリ中止を
年金・医療など社会保障改悪許さない
「残業代ゼロ」「生涯ハケン」ストップ
ブラック企業規制、正社員があたり前
再稼働やめさせ、原発ゼロの日本へ
憲法9条を守り、平和の外交を

日本をふたたび 海外で戦争する国にはしない



反戦・平和をつらぬいて93年

日本共産党は党をつくって93年。命がけで侵略戦争に反対してきた反戦・平和の党です。集団的自衛権行使は認めるわけにはいきません。憲法9条を守り、外交にいかす政治をすすめます。

日本共産党県議候補へのご支持をお寄せください